

<2 年 生活科 令和 7 年度 評価規準>

	単元名 目標	大きく なあれ わたしの 野さい	どきどき わくわく まちた んけん	うごく うごく わたしの お もちゃ	生きもの なかよし 大作せ ん
月・時数		4～7 月 ・ 20時間	4～6月 ・ 9時間	6～7月 ・ 12時間	9～10月 ・ 時間
知識 及び 技能	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々に、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、自分の身近な地域には、さまざまな場所があり、さまざまな人がいることに気付いている。	身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、遊びやおもちゃをつくる面白さや、自然の不思議さに気付いている。	動物を探して捕まえたり、飼育したりする活動を通して、動物が成長していることや、自分たちと同じように生命をもっていることに気付いている。
思考力・判断力・表現力	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようになる。	植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、身近な地域の場所と自分との関わりについて考えている。	身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、おもちゃがよりよく動くように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方を変えたりなど、工夫しておもちゃや遊びをつくっている。	動物を探して捕まえたり、飼育したりする活動を通して、動物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。
主体的に学習に取り組む態度	身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信を持って学んだり生活を豊かにしようとする態度を養う。	植物を継続的に栽培する活動を通して、生き物に親しみをもち、大切にしようとしている。	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、地域の人々と適切に接したり、安全に気を付けて生活したりしようとしている。	身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、みんなで楽しみながら遊びを創り出そうとしている。	動物を探して捕まえたり、飼育したりする活動を通して、動物への親しみをもち、生き物を大切にしようとしている。

	みんなで つかう まちの しせつ	もっと なかよし まちたんけん	つたわる 広がる わたしの 生活	あしたへ ジャンプ
	10月 ・ 6時間	10～11月 ・ 12時間	12月 ・ 11～12時間	1～3月 ・ 27時間
知識 及び 技能	公共物や公共施設の利用を通して、身の回りにはみんなで使うものがあることや、それらを支えている人々がいることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活は、地域のさまざまな人や場所と関わっていることや、地域の人々が地域に寄せる思いに気付いている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることのよさや楽しさに気付いている。	自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分でできるようになったことや役割が増えたことに気付いている。
思考力・ 判断力・ 表現力	公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設のよさを感じたり、働きを捉えたりしている。	地域の人々と関わる活動を通して、地域で生活したり、働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを考えている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり、伝えたいことや伝え方を選んだりしている。	自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや自分の成長を支えてくれた人々について考えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設を大切に、正しく、安全に利用しようとしている。	地域の人々と関わる活動を通して、地域の人々に親しみや愛着をもち、人々と適切に接したり、安全に生活したりしようとしている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、地域の人々に親しみをもち、進んで触れ合い、交流しようとしている。	自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち、これからの学習や生活への願いをもって意欲的に生活しようとしている。

